



「地震に強い道路橋設計講習会」のご案内

平成14年度から当センターで実施してきました耐震関係検討委員会の成果を「橋の動的耐震設計法マニュアル」、「落橋防止構造設計ガイドライン(案)」としてまとめました。この度、その内容を広く実務を担当される技術者の方々に紹介し、普及を図るため下記要領で講習会を計画しました。ふるってご参加ください。お待ちしております。

(財)土木研究センター理事長 岩崎 敏男

会場 <仙台会場> 平成19年2月14日(水)

仙台国際センター

仙台市青葉区青葉山無番地 電話:022-265-2211

開催スケジュール 都合により講演時間が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

	課題名	講師	所属
10:00~10:10	開会挨拶	岩崎 敏男	財団法人土木研究センター 理事長
10:15~11:45	橋の動的耐震設計法マニュアルの概説 ●動的耐震設計の基本 ●動的耐震設計のチェックポイント	運上 茂樹 「橋の動的耐震設計法 マニュアル検討委員会」 委員兼幹事長	独立行政法人土木研究所 耐震研究グループ耐震チーム 上席研究員
11:45~13:00	昼食休憩		
13:00~13:50	動的解析体験版ソフトウェアDYMOの開発 DYMOを用いた動的解析例	松田 信子 「橋の動的耐震設計法 マニュアル検討委員会」幹事 森 敦 「落橋防止構造に関する 研究委員会」幹事	JIPテクノサイエンス(株) 日本技術開発(株)
14:00~15:00	基調講演 演題「大規模地震に対する橋梁の耐震設計」	川島 一彦 「橋の動的耐震設計法 マニュアル検討委員会」委員長 「落橋防止構造に関する 研究委員会」委員長	東京工業大学大学院 理工学研究科土木工学専攻 教授
15:10~16:40	落橋防止構造設計ガイドライン(案)の概説 ●落橋防止構造で想定する地震の影響と性能目標 ●落橋防止構造の設計 落橋防止構造の性能試験 ●引張抵抗型落橋防止構造を中心とした 性能試験例の紹介 落橋防止構造に着目した橋梁の動的解析 ●斜橋や曲線橋および不等橋脚に支持された 直線橋に設置された落橋防止構造に着目した 動的解析例の紹介	矢部 正明 「落橋防止構造に関する 研究委員会」幹事長	(株)長大

「地震に強い道路橋設計講習会」は、(社)土木学会のCPDプログラム及び、(社)全国土木施工管理技士会連合会のCPDS学習プログラムに認定されております。

参加申込み要領 受講料 9,000円 (消費税込・テキスト2冊を含む)

*お支払いは当日受付でお支払いください。(ご事情のある方はご相談ください。)

*お申込みは、別途申込書(裏面)にてFAXしてください。なお、定員になり次第締め切らせていただきます。

主催 (財)土木研究センター

協賛 (社)建設コンサルタンツ協会

(社)全国建設業協会

(社)東北建設協会

(社)土木学会

日本地震工学会

(財)北海道道路管理技術センター (50音順・敬称略)

●お問い合わせ先 (財)土木研究センター

企画・審査部 荒川・高柳

電話:03-3835-3609

FAX:03-3832-7397

http://www.pwrc.or.jp

ご参加ご希望の方は、この申込書にてFAXしてください。

FAX 03-3832-7397

(財)土木研究センター 企画・審査部 荒川・高柳 宛て

「地震に強い道路橋設計講習会」申込書

下記に必要事項をご記入の上、お申込みください。
定員になり次第締切らせていただきます。後日下記受付票をお送りします。

氏名			
会社名		所属	
住所	〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>		
電話	—		—
FAX	—		—
通信欄			

仙台会場 「地震に強い道路橋設計講習会」受付票

様	受付 No.	
---	--------	--

標記について、参加申込書を受付けました。当日は本受付票をご持参ください。

(財)土木研究センター 企画・審査部 荒川・高柳

電話: 03-3835-3609 FAX: 03-3832-7397 <http://www.pwrc.or.jp>